



令和5年 第17号

発行人：施設長 石崎 剛
 発行：永寿園とよなか
 〒560-0084 大阪府豊中市新千里南町3-2-122
 TEL：06-6840-2211 FAX：06-6840-2214
 URL：http://www.osj.or.jp/eijyuen/
 E-mail：eijyuentoyonaka122@seagreen.ocn.ne.jp

「地域と共に “わたしらしく生きる”」

事務長
山崎 和子
 (やまさき かずこ)



この度、徳川事務長の後任として着任いたしました。そして、昨年の施設長と同じく私も豊中市にある「みずほおおぞら」で支援科長、柴原障害者支援相談センターの管理者として従事しており、障がい児者事業で、支援の難しさや、楽しさを学ばせていただきながら、利用者の「できる」を応援しておりました。

さて、永寿園では、保育という私自身初めての事業があります。この4月1日より、11時間保育から13時間保育に保育時間が延長されたことで、子育て世代の職員も働きやすい環境への取り組みとして一歩を踏み出しております。朝から、ママやパパから離れて、先生に抱っこされながらも、大きな声で懸命に泣く園児の泣き声が、館内中響き渡っており、永寿園での朝の癒しのメロディーとなっています。そんな永寿園では、養護老人ホームと特別養護老人ホームとが併設されており、園児達の可愛い声に、高齢者が耳を傾け、微笑まれている光景が永寿園の事務所から見える朝の風景です。この風景を永寿園のハコの中だけで納めるのではなく、暮らしやすい地域づくりの一つとして、ちょっと覗いてみようかな、ちょっと相談してみようかなと足を運んでいただけるような施設となれるよう、精一杯努力させていただきますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年度 事業計画

今年度永寿園とよなかでは、「地域と共に“わたしらしく生きる”」を運営方針に、施設機能を最大限活用し世代間交流が図れる仕掛けづくりを行うことで、誰しものが気軽に集える拠点づくりを定着させ、地域における社会資源としての役割強化を目指し、以下の事業計画に取り組みます。

ステップアップ事業

子育て支援の強化を目指し、保育の場、共有できる場、リフレッシュできる場の3つの柱を軸に独自の子育て支援を展開します。
 また、一時的な保育をスムーズに利用できる体制を構築し、感染対策を講じながら地域住民や関係機関とタイアップしたイベントを開催します。

地域公益事業

地域住民や関係機関と共に防災意識を高めるべく、災害発生時の連携体制を取り決め、備蓄食の炊き出しや消防署を交えた救命訓練など、実践に即した共同防災訓練を行います。

重点項目

- ① 眠り SCAN を導入し入居者の状態が可視化されることで客観的データの蓄積による分析・評価方法を確立させ、根拠に基づくケアの実践と得られた成果を対外的に発信します。
- ② オンライン等を活用した入居者向けのパワーアップ体操等を取り入れることでフレイルや認知症予防に繋がるリハビリを提供します。
- ③ 出産・子育てというライフステージの中でも働き続けることが出来るよう、開園時間の延長や一時預かり保育を定着させ、保育事業のサービス充実と満足度向上を目指します。
- ④ 園児たちへ情操教育の考え方を取り入れ、自然や文化に触れ合うことで、知的好奇心の醸成や「なぜ」と考える体験を多く積み重ね、心身の働きを豊かにすることを支えます。
- ⑤ 外国介護人材の雇用を促進し、国籍に関係なく介護を知る・触れる・学ぶを通して、福祉や介護の魅力を具体的にイメージでき、かつ働きたい職業として選んでもらえるよう育成プランの作成に取り組みます。

特養

ゆたか 1丁目

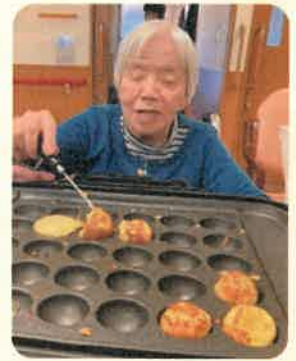


今年度、ゆたか1丁目では「元気に楽しく」をテーマにして、ユニット内のレクリエーションだけではなく、ご家族様と一緒に楽しめる行事や外出などを行っていきたくと考えています。

ご家族様と過ごされる時の穏やかな表情は、職員の対応では決して見られないものです。そんな表情をたくさん見せてもらえる一年にしたいと思っておりますので、ご協力をお願い致します。

ゆたか 2丁目

ゆたか2丁目は、コロナ禍の中でもご利用者1人ひとりがお元気に過ごされるように、日々のケアを大切にしていきたいと考えています。昨年度は大阪はコロナウィルスが流行った時期ですが、ご利用者の日々の健康状態をこまめに確認していきます。また外出支援も取り入れ、ご利用者が笑顔で過ごされるように努めて参ります。



いづみ1丁目



昨年度は「私らしく生きる」という目標のもと、ACP（アドバンスケアプランニング）を学び、大事にしてきた習慣や趣味に焦点をあて支援をしました。

日本画を趣味としていた方とは個展を開催。若かりし頃の思い出を共有しイキイキとした様子が印象的でした。

それぞれの私らしさを尊重し、私らしく生き切れるよう、今年度はさらに充実させていきます。 **技かみ3**



いづみ2丁目

「私の居場所」と感じていただけるショートステイを目指して、利用者の方々のご希望に添い、主体的に体操や工作などのレクリエーションや、洗濯物たたみなどの家事動作等が出来るよう取り組んでいきます。まだまだ現役！一緒に楽しみましょう。



転入職員の挨拶

伊藤 佳容

2月より、特養ゆたか2丁目介護職員に配属になりました伊藤佳容と申します。ゆたか1丁目2丁目のケアマネジャーも兼務させていただきます。ご本人様やご家族様のご要望など伺いながら、支援をさせていただきます。宜しくお願い申し上げます。



養護

3階の取り組みについて

今年度は、コロナ対策が少し緩和される予定なので、外出の機会やイベントを増やしていけたらと考えています。みんなが集まって楽しくワイワイと過ごせる時間を少しでも多く、実現できるように努めていきたいと思ひます。職員と入居者で話しをして、身体を動かす機会を作り、今までとは違う生活を送っていただけるような取り組みを行っていきたくて思ひます。



4階の取り組みについて

昨年度はコロナ禍の中、多くの行事が自粛となり入所者の方が集まって過ごす機会が少なくなりました。

今年度も感染症対策を講じながら脳を鍛える事が出来るクイズや塗り絵、パワーアップ体操で体をしっかり動かして頂き下肢筋力低下予防など、日常生活を少しでも楽しんで過ごして頂きたいと思ひます。

また、屋上庭園では花や野菜作りに挑戦して頂き、憩いの場になるよう取り組んでいきたくて思ひます。



パワーアップ体操・就労・外出会の取り組み

移動販売の施設内での買い物だけではなく、外出定期便を今年度から増回しています。3年間コロナ禍で、外出に行けなかった方でも職員が送迎、付き添い、ご自身で買い物をして頂く機会を作ります。

季節のイベントも毎月企画しており、取り組みが少しでもフレイル予防につながればと考えています。

就労については、働く意欲を持って生活することで、自立に目を向けられるような取り組みを行っていきます。通常のラジオ体操や歩こう会に追加してパワーアップ体操を取り入れ、各階の食堂で集まり、DVDを見ながら一緒に体を動かしています。



パワーアップ体操



保育

ひなまつり



ひなまつりの由来を聞きながら、子ども達が制作したおひなさまを紹介。顔出しパネルから顔を出してお雛様やお内裏様にも変身！7段飾りのおひなさまの前で写真を撮り、子どもたちの笑顔いっぱいひなまつりとなりました。

子ども達たちが健やかに成長できますように…♡



節分



2月3日は節分！まずはパネルシアターで節分の由来を聞き、「豆まき」の歌と一緒に歌いました。鬼退治に向けて交流室へいざ出発！子ども達が制作した鬼のお面とマスを身に着けて、鬼玉入れや鬼のポスター、鬼風船に向かって豆に見立てたボールを果敢に投げていました。「鬼は外！福は内！」と元気な子どもたちの声が響きわたり、楽しい節分となりました。給食も鬼さんライスで大喜びの子どもたちでした。



卒園式

令和4年度卒園式を行いました。天候にも恵まれ、春らしい暖かな卒園式日和でした。保護者や職員からの拍手の中、卒園児のお友達が堂々と胸を張って入場。

卒園証書授与では、子ども達の堂々とした立ち姿、大きな返事にとっても成長を感じました。園長先生から卒園証書をもらう姿は、頼もしくてとても立派でした。たくさんの思い出を胸に5名のお友だちがえいじゅ・とよなか保育園から巣立っていきます。

たくさんの思い出をありがとうございました。幼稚園やこども園に行っても元気いっぱい頑張ってくださいね！

令和4年度2歳児のお友だちそして保護者の皆様、ご卒園おめでとうございます。



新規事業 一時預かり保育と 13時間保育への取り組み

令和5年度より0歳児(6ヵ月の誕生日を迎えた日以降)～2歳児学年のお子様を対象に一時保育事業を開始いたします。

冠婚葬祭・保護者の病気・リフレッシュ・お買い物など、一時的に家庭での保育ができない時にお預かりをします。

「一時預かり保育」は、保護者の皆様が安心して子育てをできる環境をつくる取り組みですので、ぜひお気軽にご利用ください。

また、えいじゅ・とよなか保育園の開園時間が6時15分から閉園時間は19時15分に保育時間が延長します。高齢者施設等の早出勤務にも対応していますので、ぜひご利用ください。



栄養の取り組み

行事食（にぎりたてのにぎり寿司や揚げたての天ぷらなど）は、レストランや割烹をイメージした演出をしてコロナ禍で外出できない入所者の方に外食に行った雰囲気を感じてもらっています。また養護では、「ちょっといいおやつの日」を数か月に一度企画し、普段のおやつでは出ないような特別なおやつとコーヒー、紅茶を選んでもらって喫茶店の雰囲気を楽しんでもらっています。

今年度も行事や模擬店開催の際は、ご利用者に縁日の雰囲気を味わってもらい、開放的な空間で屋台の食べ物を提供し、喜んで頂けるよう対応して参ります。



管理栄養士 永島 恵美子

2月より配属になりました管理栄養士の永島です。園での印象は、職員が心を尽くして寄り添っているのが、ご利用者の笑顔が多いということです。

食事について楽しい内容をインスタグラムで紹介できればと思います♪どうぞよろしくお祈りします。



医務室だより

今年1月より、診療所の医師が塚医師に変わりました。とても気さくな先生ですので、皆様、気軽にご相談下さい。

さて、新型コロナウイルスの分類も2類から5類への引き下げとともに、永寿園の診療所もようやく落ち着いた日々となりました。

医務室の看護職員としては入居者・職員の健康管理に加え疾病予防と早期発見に努めております。特に養護では、利用者の高齢化が進み介護度の高い方が増え、加齢に伴う身体的変化と疾病罹患率が高まってきております。その場その時に応じた看護が出来るよう心がけて参ります。

主治医 塚 未奈子

この度、管理医をさせて頂く事になりました塚 未奈子です。また皆さんとお顔を合わせることをうれしく思っております。少しでもお役に立てるように頑張る所存ですので、どうぞよろしくお祈りいたします。

機能訓練指導員

コロナウイルスの感染がなかなか落ち着かない中で、特養入所の皆さんとは少しでも今の生活を維持できるよう感染対策を講じながら、個別に訓練を実施しました。

ショートステイの皆さんとは、ラジオ体操や、豊中市のパワーアップ体操を通して、楽しくご家庭でも続けられるような体操を中心に、立っても座ってもできるような運動プログラムを取り入れています。

養護では、専従の機能訓練指導員を4月より配置しました。集団だけでなく、個別に対応していくことで体力低下を改善し、筋力アップやバランス機能の向上による転倒予防等を進めており、多様なプログラムで“明るく楽しく”取り組んで頂けるよう努めて参ります。



異動



養護 生活相談科長
堂元 幹司
どうもと かんじ

異動



養護 介護総括主任
廣 祐未
ひろ ゆうみ

転入・新入職員紹介

異動



養護 機能訓練指導員主任
花本 健一
はなもと けんいち

異動



養護 支援員(介護)
加藤 剛浩
かとう よしひろ

異動



特養 介護主任
酒井 直子
さかい なおこ

異動



養護 看護主任
中澤 正恵
なかざわ まさえ

新採



特養 支援員(介護)
辻村 愛結
つじむら まなか

新採



特養 支援員(介護)
高澤 春愛
たかざわ しゅら

地域公開講座

今年度は「自分たちで創る～暮らしやすい地域づくり～」をテーマに、子育て世代や親子でも参加できる内容へブラッシュアップさせた講座を予定しています。


まずは6月に外部から講師に来て頂きハーブソルト作り、その他には救急救命講座や福祉体験、育て世代に向けたバザーやアート体験など生活に役立つ講座や地域イベントの開催を予定しております。また、奇数月には認知症サポーター養成講座を定例で行っており、出張での講座も行いますので是非ご相談ください。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



HERB salt
ハーブソルト制作
「暮らしの中でハーブを楽しみましょう」

2025.6.25
14:00-15:00
永寿園とよなか地域交流センター
参加費無料(300円) ※要予約
申し込みは要予約(お申し込み)

イベントの内容は随時
インスタグラムやHPでアップしてるよ!
のぞいてみてね♡



苦情解決等に関する 取り組みについて

ご意見、苦情に対して真摯に受け止め、迅速な対応への取り組みを心掛けています。今回の内容は下記の通りです。

苦情内容

月に1回定期受診を家族で対応しており、当日迎えに行ったが準備が出来ていなかった。職員間の情報共有はどうなっているのか。

対応について

毎月決まった日時に受診されているにも関わらず失念しており準備ができていませんでした。受診日の確認カレンダー記入の徹底およびマニュアルを改定し担当職員を明確化させることで再発防止を行います。また、受診日前日に職員間で情報共有を行います。ご家族には今後の対応についてご説明をさせて頂いております。




編集後記

新年度となり、永寿園とよなかは開設10周年を迎えます。コロナウイルス感染症が2類から5類へ移行されるなか、高齢者施設内では継続した感染対策が求められますが、皆様への感謝の気持ちを少しでも還元できるよう、様々な挑戦と取り組みに力を入れていきます。

今年度もどうぞ永寿園とよなかをよろしくお願いいたします!!

広報委員会より

ホームページ：<http://www.osj.or.jp/eijyuen/>
 ブログURL：<http://yutaka12izumi12.livedoor.blog/>
 Instagram：<https://www.instagram.com/eijyuen.toyonaka/>

ホームページ
ブログ
Instagram

